

同時資料配布先：

経済産業記者会

学研都市記者クラブ

2018年9月7日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

「未来を拓く無機膜環境・エネルギー技術シンポジウム」の開催

当機構は、水素社会の構築や産業分野での抜本的な省エネルギーに寄与すると期待される「無機膜を用いた革新的環境・エネルギー技術」に関する標記のシンポジウムを11月6日に開催いたします。本シンポジウムでは、当機構の「無機膜研究センター」における最新の研究成果や産業化戦略協議会の取り組みについて報告するとともに、水素エネルギー利用と無機膜の最新動向および実用化に向けた取り組みについて、NEDO および大学、企業の方々にご講演いただきます。

1. 開催趣旨

無機膜は、シリカ、ゼオライト、パラジウムなどセラミックや金属を材料とした分離膜であり、透過分離性能、機械的強度・耐熱性・耐薬品性等を有しているため、エネルギーキャリアからの水素の分離精製やエネルギーを多く消費する蒸留プロセスの代替技術などへの適用が期待されています。

当機構無機膜研究センターでは、この無機膜を用いた革新的環境・エネルギー技術に関する最先端の研究開発を推進するとともに、その実用化・産業化に向けて、分離膜・支持体メーカーやそのユーザー企業と「産業化戦略協議会」を設立し、メーカーとユーザー企業のビジョンの共有化や共同研究の創出に向け、各種活動を行っています。

今回のシンポジウムでは、「水素エネルギー利用」と「無機膜」の最新動向と実用化に向けた取り組みにフォーカスし、NEDO および大学、企業の方々にご講演いただくとともに、無機膜研究センターの最新の研究成果や産業化戦略協議会の取り組みを紹介いたします。本シンポジウムを通じ、無機膜を用いた革新的環境・エネルギー技術の開発推進や、無機膜産業の創出について、ご参加の皆様と共に深く考える機会としたいと存じます。

2. 開催概要

■主催：公益財団法人地球環境産業技術研究機構（RITE）

■後援：(予定)

経済産業省（METI）

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

一般財団法人 エネルギー総合工学研究所（IAE）

公益社団法人 新化学技術推進協会（JACI）

一般社団法人 水素供給利用技術協会（HySUT）

一般財団法人 石油エネルギー技術センター（JPEC）

一般社団法人 日本ガス協会（JGA）

燃料電池実用化推進協議会（FCCJ）

■協賛：一般財団法人 ファインセラミックスセンター (JFCC)

公益社団法人 化学工学会

日本膜学会

■日時：2018年11月6日(火) 13:30-16:50

■会場：東京大学 伊藤謝恩ホール (赤門東隣り) (定員 396 席)

■参加費：無 料

■主なプログラム

- ・基調講演1 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
次世代電池・水素部 燃料電池・水素グループ 主任研究員 原 大周
「水素エネルギー利活用に関する最新動向」
- ・講演1 日立造船株式会社 環境事業本部開発センター長 執行役員 家山 一夫
「SOFC 型燃料電池の開発状況と市場投入に向けて」
- ・基調講演2 広島大学大学院工学研究科 教授 都留 稔了
「ナノ/サブナノ多孔性シリカ膜の現状と新しい展開」
- ・講演2 三菱ケミカル株式会社 横浜研究所 主席研究員 武脇 隆彦
「高シリカCHA型ゼオライト膜の特徴と応用」
- ・活動報告 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター長 中尾 真一
「無機膜研究センターの研究成果と今後の計画」

3. 参加登録

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <http://www.rite.or.jp> よりお申込み下さい。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前にお申込み下さいますようお願い致します。
(やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい)

お問合せ先

○シンポジウムの内容に関するお問合せ：

(公財) 地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター副センター長 山口

TEL：0774-95-5086

○シンポジウムの参加登録に関するお問合せ：

(公財) 地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター 菰野

TEL：0774-95-5086 / 0774-75-2318

○広報担当：

(公財) 地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 中村

TEL：0774-75-2301